

# 清水古道マップ



### ③ 地蔵菩薩 大黒不動明王

堂ヶ入から山の急斜面を登る途中の松林の中にある。松の根元に地蔵菩薩と不動明王碑が立っている。  
眼下に堂ヶ入砂防ダムが緑の水を湛えている。  
休み堂跡までアマコエの沢を左に250m。



### ④ 左 清水寺古道

堂ヶ入線の舗装道路から再びクヌギ・ナラ等の雑木林の道に入る。なだらかな道が続く。「清水寺いこいの森」として村により整備されている。



### ① 右 清水道

小坂大日から入る。石柱右に「右清水道」と彫られた自然石の道標が立つ。後ろには双体道祖神や石仏が並んでいる。大日堂を経て古道入口まで1km。



### ② これより清水寺古道

ログハウス手前に自然石に彫られた石仏と「左きよみづ」の指差し道標が並ぶ。天平元年(729年)僧行基が自ら千手観音像を彫って安置し創建したといわれる寺である。その頃から人々の往来が盛んになり、古い歴史と物語が秘められた古道(ふるみち)がここから始まる。



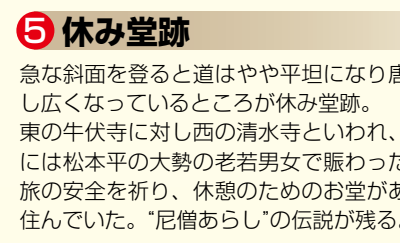
### ⑧ 慈眼山 清水寺

白山神社からすぐ、清水寺仁王門前に着く。手前で松本平を一望できる。  
「ありがたや慈眼の山へめぐり来て ころのあかをそぐきよみず」僧行基や坂上田村麻呂將軍との縁の言い伝えがあり、京都清水寺の元寺ともいわれる1200年余の歴史を持つ古刹である。



### ⑦ 右 清水寺 左 白山神社

林の中の道が再び堂ヶ入線に出る。道路を横切り小高い丘の上に四阿があり笹道を行くと白山神社の祠が桧の大木に囲まれて建つ。  
左の小高い山に中世の山城があった。また、白山神社があり、5月に例祭が行われる。仁王門に通じる古道は、この先右の尾根に残っている。



### ⑤ 休み堂跡

急な斜面を登ると道はやや平坦になり唐松林の中少し広がっているところが休み堂跡。  
東の牛伏寺に対し西の清水寺といわれ、八十八夜祭には松本平の大勢の老若男女で賑わった。参拝客の旅の安全を祈り、休憩のためのお堂があり尼さんが住んでいた。「尼僧あらし」の伝説が残る。



### ⑥ 三界萬霊等 地蔵菩薩 南無阿弥陀佛

休み堂跡から少し斜面を登った道路東に並んでいる。  
地蔵菩薩(享保18年・1733年)と、名号碑はこの下にあった休み堂から移設され、三界萬霊等は昭和40年に堂ヶ入線が開道した折、開道記念として建立された。



池の入城

小坂城

大日堂 (極楽寺)

### アクセスマップ

